

国立国際医療センター戸山病院は、災害時にDMATを派遣する災害拠点病院の1つです。



DMATって？



DMAT=Disaster medical assistant teamの略で、災害時医療派遣チームのことを言います。大地震及び航空機・列車事故といった災害時に被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けたチームです。基本的には、災害発生から48時間以内の超急性期の医療として、広域医療搬送、病院支援、域内搬送、現場活動などを主な活動として行います。



災害時に1人でも多くの命を救えるよう、未来のDMAT隊員養成のための学習会を随時行っています。

SAMPLE

月1回のペースで行っています。内容は下記の通りです。

災害医療派遣チーム勉強会【4回シリーズ】

	内容		
	レクチャー	グループディスカッション	スキルトレーニング
第1回目	災害概論・トリアージ論	いざ出勤！（準備は？）	現場トリアージ（START法）
第2回目	指示命令系統・情報把握・評価	個人防護具と医療資器材について	現場トリアージ（集団トリアージ）
第3回目	災害現場での治療	限られた医療資源の中で…	医療救護所診療
第4回目	搬送・撤収	重症度と緊急度をどう考えるか	搬送トリアージ



レクチャー/ グループディスカッション	スキルトレーニング



平成20年7月
第1回目勉強会より



日ごろの準備が大切です！

下記がDMAT出動時のための物品・資機材です。
保守・点検を常に行い、いつでも出動できるよう備えています。



ゴーグル
防塵マスク
ヘッドライト

1号バッグの
中身は...

